

令和5年度

奄美群島の概況



鹿児島県大島支庁

◇表紙写真◇

「奄美群島日本復帰 70 周年記念式典」

令和 5 年 11 月 11 日、奄美川商ホール（奄美振興会館）において、奄美群島日本復帰 70 周年記念式典が開催され、斉藤鉄夫国土交通大臣や朝日健太郎環境大臣政務官をはじめ、国会議員や地方議会議員、全国の奄美群島出身者など、鹿児島県内外から約 1,000 名が出席し、日本復帰 70 周年を盛大に祝いました。

式典では、地元合唱団による「日本復帰の歌」及び「朝は明けたり」の合唱や、群島各地の中高生による、先人への感謝と未来への思いを込めた「未来へのメッセージ」などが披露され、復帰の歴史を継承していくという若い世代の強い自覚と決意を印象づけました。

また、日本復帰 70 周年という節目の年となった令和 5 年は、年間を通して群島内外で数多くの復帰関連事業が実施され、奄美群島が一つになり、先人達の御労苦を偲ぶとともに、将来に向けた思いを新たにしました。

（写真（上）：令和 5 年 11 月 11 日 奄美群島日本復帰 70 周年記念式典）

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」

令和 5 年 10 月（会期前実施競技 9 月 16 日～24 日）、特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催され、関係競技が奄美群島で初めて実施されました。

奄美群島内で実施される競技については、「奄美群島日本復帰 70 周年記念」の冠称が付され、公開競技として、9 月にパワーリフティング（知名町）が、正式競技として、10 月にトライアスロン（天城町）及び相撲競技（奄美市）が実施されました。

名瀬運動公園サンドーム（奄美市）で実施された相撲競技最終日の 15 日には、高円宮家承子女王殿下が、熱戦を御覧になりました。

（写真（左下）：令和 5 年 10 月 14 日 相撲競技）

（写真（右下）：令和 5 年 10 月 8 日 トライアスロン競技）

は し が き

ここに令和5年度版「奄美群島の概況」を刊行します。

本書は、奄美群島振興開発事業の成果のほか、奄美群島の自然、行政、産業経済、教育及び文化などの各般にわたる統計資料等を総括的に集録し、現況と推移を明らかにしたものであります。

また、今年度は、奄美群島日本復帰70周年に当たり、昨年11月11日に開催された記念式典をはじめ、群島内外で行われた関連行事の一覧を掲載しました。

皆様には、行政運営、経済施策の樹立、学術研究及び諸計画立案の基礎資料として御活用いただければ幸いです。

本書の刊行に当たり、貴重な資料を提供いただきました関係機関並びに関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

令和6年3月

鹿児島県大島支庁長

新川 康枝